

交通事故に遭った場合に、シートベルトを確実に着用していれば、被害を大幅に減らすことができます。

シートベルトの着用は、一般道路では運転者、助手席同乗者が9割を超えています。

後部座席同乗者は4割程度

です。後部座席同乗者の着用については、2008年に義務化をされています。自身を守り、あなたの大切な人を守るために後部座席同乗者もシートベルト着用を心がけましょう。

シートベルトの確実な着用を

正しい着用方法は①シートに深く腰かけて着用する②腰ベルトは骨盤を巻くように着用する③肩ベルトは首にかけず、たるまないように着用する④ベルトはねじ

れないよう着用する——などです。

自動車運転者は同乗者全員の命を預かっています。安全を確保するためシートベルトを確実に着用させましょう。



交通安全三要素